



よ ば てんびょう 四つ葉点描

きょういくもくひょう うつく い
教育目標 「美しく生きる」



四日市市立中部中学校

令和7年4月23日

第3号

1学期の最初に皆さんに問う

がっ ころ ひと 学校がつらい人たちへ

やす ゆう き
休む勇氣

休ませる勇氣



しんがっき はじ やくはつ か ぜんこうせいと げんき かお み
新学期が始まり約20日。全校生徒の元気な顔が見られて、ひとまず安心してあります。

しかし、もしかすると、無理に笑顔を作って登校している人がいるかもしれません。また、毎日ではなくても、「学校に行きたくないなあ。」と思う時ってありますよね。

せつ きよくてき やす ゆう き 積極的に学校を休む勇氣

わたし こうちょう が、がっきゅうたんになん ねん まえ きょういくそうだん ば かいわ
私（校長）が、学級担任をしていた18年くらい前の教育相談の場の会話です。

山 内：「時々、欠席するけど、何か原因があるの？」

生徒A：「・・・。」

山 内：（あれ？聞いちゃいけないことだったのかな？）

生徒A：「（勇氣を振り絞って）私、お母さんと相談して、1か月に1回は休んでいいことにしているんです。」

「ちょっと、（心や身体が）弱っているなあ。と思う時に休憩をとります。でも、1日だけって、決めてるんです。」

山 内：「へ～。そうなんだ。ごめん。全然そういう風には見えなかった・・・。」

生徒A：「大丈夫です。中1の時だからなので・・・。」



その頃の私は、「学校は無理してでも行くところだ。」「病気で用事でもないのに休むなんて、ずる休みじゃないか。」と思っていました。でも、この生徒との会話の後に考えが変わりました。

✚ 普段明るく過ごしている子でも、実は、無理して登校しているんだなあ。

✚ 自分の体調や心の状態を自分でつかみ、自分で休憩が入れられるって、かっこいいな。

✚ 休むこととサボることは、当たり前だけど違うよな。

ちょうど、それくらいの頃から、中学校生活になじめず疲れてしまう生徒が増えていることが問題となっていました。最悪なことには、自らの命を絶ってしまう児童・生徒も増えているようです。

その原因は人それぞれなのですが、次の4つが多いようです。

- ① 人間関係の悩み
- ② いじめ
- ③ 勉強がわからなくなった
- ④ 将来への不安

今を見つめること、未来を見つめること

当然、気力・体力には個人差があります。無限にあるわけではないので、充電が必要ですし無駄に使いたくはありません。他人と比べるのではなく、自分の今の状態と相談するべきです。

欠席が続くと、将来のことが不安になるのも良くわかります。でも、変化の激しい、予測困難な世の中というのは、**今までの当たり前が通用しない**ということでもあります。しかも、人生100年時代です。人生の歩き方は色々あっていいし、長い人生どこかで休憩するのもいい。これも一つの体験として、次につながっていけばいいと思うのですが、これを中学生の年代で受け入れるのは厳しい話です。

無理して心や体が病んでしまうのは避けたい。であるならば、悩みや不安の原因は、がまんせずに早めに取り除いた方がいい。それでも、ダメならば休むのも一つの選択である……。ということでしょうか。



そうはいつでも、休み続けると学校に行きにくくなるのも事実です。まずは、ゴールデン・ウィークでゆっくり羽を伸ばすことから始めましょうか。

中学生のみなさんへ

ここまで読んでどんなことを思いましたか。

「学校が辛い人」に対して、「個人の問題なので、それぞれが努力して乗り越えればいい。」と考えるならば、それは浅い考え方です。

その原因の多くが（いじめも含めて）人間関係にあるのならば、その改善をしていくのは、みなさん全員の仕事です。

誰もが居心地の良いクラスにする・・・というのは、「誰もが辛い思いを隠してガマンすること」ではありません。

ちなみに、最初に出てきた生徒Aさんは、学級の力が付いてくるにつれ、欠席がなくなりました。私にとっても、記憶に残る学級となりました。



保護者の皆様へ ～おしらせ 2件～

1. 4月25日（金）は学校公開日

今年度初めての学校公開日です。日々のお子さんの学ぶ様子を近くで見られるチャンスです。たくさんの保護者の方の来校をお待ちしています。

昇降口にコメントボードを設けますので、ご感想や生徒への励ましの言葉をいただけると幸いです。



生徒によるいじめ防止メッセージ

2. PTA総会－書面決議 回答締切 4月24日（木）

H&Sで今年の総会要項を配付しました。これの承認・非承認について、紙面での回答をお願いしています。明日が締切です。全家庭の回答をお願いします。